



## 子どもから教わること

学校では教える側である教師という立場は、時に子どもから教わる側にもなる。

奥津小学校に勤めて3年目になるが、子どもたちの姿から特に二つの大切なことを教わっている。

その一つが「素直さ」である。「素直さ」があれば、様々なことに挑戦でき、自分の可能性がどんどん広がると思う。

私たち教師は大切だと思うことを子どもたちに伝えたいと思っている。それを素直に聞き、がんばろうとする奥津小の子どもたちは日々目に見えて成長しているように感じられる。

私は「人生の分かれ道」と題して、学級の子どもたちに「する」をとるか「しない」をとるかで人生が変わってくると伝えている。

「する」をとれば、「できる」「できない」の二択だが「しない」を選べばいつまでも「できない」の一択である。

「する」を選び続けることは大人でも難しい時があるが、それを素直に根気強く「する」を選び続けられる奥津小の子どものたち姿を見て大人の私も子どもたちの「素直さ」を見習いたいと思えてくる。もしも、今はまだでき

なくても素直に「する」を選び続けられる人は自分の人生をどんどん変えていけると思う。奥津小学校の児童にはそういう人であってほしいと願っている。

もう一つ子どもたちから教わっていることがある。それは「やさしさ」である。

学校生活の中で、子どもたちの「やさしさ」を感じる場面はたくさんある。授業中、友だちが困っているとすぐに優しく声をかけ、一緒に手伝う姿。

「大丈夫。一緒に頑張ろう。きっとできるよ」と相手を励ます姿。

さらには、自分のことは後回しにしてでも相手を助けることを優先する姿に感心させられる。助けてもらった子は素直にお礼を言い、笑顔があふれていく様子をたくさん見てきた。一人一人の「やさしさ」がどれほど大切か子どもたちが日々教えてくれる。

この素晴らしい環境の中で、これからも教え、教わりながら子どもたちと充実した日々を過ごしていきたい。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

奥津小学校 牧 雄一

## のびのびひろば

### 《4歳児 かけっこ》

はしるの大好き！元気いっぱいトラック1周走りました。



鶴喜保育園では、9月30日に3歳児、4歳児、5歳児の運動会を行いました。『かがやけピース!! つながれパワー!!』のスローガンのもと、笑顔いっぱい！元気いっぱいの運動会になりました。練習のときから、大きな友だちがかっこよく踊ったり、力いっぱい走ったりする姿を見ていた小さな友だちは「自分もやってみたい!!」という憧れの気持ちを強く持ったようです。運動会が終わった後はみんなで運動会ごっこや運動遊びを楽しんでいます。

### 《5歳児 バルーン》

みんなで力を合わせて、大成功!!



### 《3歳児 競技『めざせ！うさぎの警察官』》

警察官を目指すうさぎさんに変身して、いろいろな挑戦をした後はご褒美のにんじん♪



### 《5歳児 TAKIOソーラン》

かっこよく踊る姿を見て、2歳児も手作り鳴子を持ち一緒に踊っています。

どっこいしょ～！  
どっこいしょ～！

(鶴喜保育園)